



岩田とも子 tomo の会たより ともに育ち ともに働き 支えあう

2025 年 4 月号

「みなさま、傍聴ありがとうございました。お顔が見えるとパワーが出ました。頑張りました。これからも頑張ります！」岩田とも子

— 3月5日 県議会で会派を代表して質問 —

県議3期目の岩田とも子県議の代表質問は、時宜を得た質問ばかりで、特に子どもに関する質問は、教員としての長年の経験が反映されたものでした。国連も日本に勧告している障害のある子どもたちと障害のない子どもたちが共に学び、育つインクルーシブ教育に取り組むことを岩田県議は求めましたが、知事の答弁は、文科省が固執する“障害のある子どもは、障害のない子どもの学習に迷惑にならないように、その能力に応じた教育を別なところ（支援学校）で施します”に準じたものでした。

今後とも岩田県議や各地方議員の皆さんと連携して、熊本県を真のインクルーシブ教育の推進県に変えていきたいものです。よいニュースとして2年がかりで知的障害のある生徒の高校入学が認められました。ご家族の強い意思を支えた議員の皆さんや市民団体での取り組みが功を奏したと言えます。これからも岩田とも子と共に進もう！！（岩田とも子 tomo の会会長 平野みどり）



県政報告会 & 総会 2月8日（土）10時より パレアにて

前日から寒波が襲来！そんな状況の中でたくさんの方に来て頂き、ありがとうございました。

岩田県議は、①自殺・性被害・不登校・インクルーシブ教育などの実態を踏まえて、本当に「子どもを真ん中に」した施策を ②個人通報制度なども含めた、安心して働ける、働きやすい熊本に ③水を汚染させないための対策、安心・安全の地域づくりを ④平和の問題を置き去りにしない県政を、などについて話しました。そして最後は、「県民の声を、どんな小さな声でも拾いながら、元気にやっていきます」と結びました。

意見表明は、「優生保護法国賠償訴訟 勝訴とこれから」というテーマで、弁護士松村尚美さんにして頂きました。

この日は引き続いて総会を行いました。松原議長の進行のもと、事務局より2024年の活動報告と会計報告、2025年の活動計画と役員案を提案し、ご承認頂きました。みなさま、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

県政報告会 参加者アンケートより

○松村さんの話に圧倒されました。そして、考えこみました。話を聞けて良かったです。(Iさん)

○小・中・高校生の自殺者の数は衝撃だった。優生保護法の話は有意義でした。水・平和・教育の課題について、引き続き頑張ってほしいです。(Nさん)

○今、子どもの居場所づくり事業の対象施設でアルバイトをしています。私としてはとても楽しいのですが、この子たちが行けない学校って何なんだろうなあ、人・物・金のゆとりがないんだろうなあ、と学校を離れて思います。現職の頃は、いそがしい自分が好きでした。そういう教員が多いのかな。よろしくないですね。(Aさん)

○何が？という事ではありませんが…楽しい、あたたかい、アットホームな雰囲気居心地が良かった。松村さんのお話、分かりやすくとても勉強になりました。(Mさん)

○議会で取り組んだことについて、大変わかりやすいお話で良かったと思います。土曜日の午前中で多くの人に参加しやすい時間帯と思います。これからもがんばってください。(Sさん)



松村尚美さんより意見表明

中央区の会 2月21日(金)9時半より 不言亭にて



「あれ、少ないなあと思っていたら続々と…議会報告しました。

初めての参加の方もおられて嬉しかった！子どもや女性、「障害」のある方々の置かれている状況を知らないのか知ろうとしないのか…たくさんの相談が来ています」

岩田とも子 **Instagram** より

寄付のお願い 後援会はみなさまからの会費と寄付だけで運営しています。ご協力よろしくお願いいたします

ホームページ 岩田とも子 Official Site <http://www.webrun2.jp>tomo-tomo55>

Instagramは [erimaritomoko](#) で検索  フェイスブックもやってます

☆後援会事務所☆ 〒862-0976 中央区九品寺1丁目 11-4 Tel/Fax 096-362-8300